

## 共催事業

### 発売中! 茨木市音楽芸術協会10周年記念 第8回クリエイティブコンサート ~古・今・東・西!魅力溢るる音楽の競演!

◆3月18日(日) 14:00開演(13:30開場)  
 ◆市民総合センター(クリエイトセンター)センターホール  
 ◆全席自由席  
 一般2,000円 18歳以下・障害者及びその介助者1,500円  
 ※就学前のお子様の入場はご遠慮ください  
 ◆出演・曲目  
**山名玲璃(箏)&山名玲奈(ヴァイオリン)**  
 宮城道雄:春の海  
 沢井忠雄:上弦の月  
**木村孝夫(パリトン)&関口康祐(ピアノ)**  
 大中恩:かなしきなつときは  
 ドナウディ:私の愛の日々  
 ロッシーニ:歌劇《セヴィリアの理髪師》より「私は町のなんでも屋」  
**本吉住花(ピアノ)**  
 ベートーヴェン:ピアソナタ《月光》  
**平山桃子(ヴィオラ)&丸子聰子(クラリネット)&北尾薰子(ピアノ)**  
 ブルッフ:クラリネット、ヴィオラとピアノのための8つの小品より  
 第2曲 第6曲 第7曲  
**林規子(バロックダンス)&藤原陽子(バロックダンス)**  
 &西村喜子(ヴィオラ・ダ・ガンバ)&秋田直美(チェンバロ)  
**バロック時代のダンスと音楽**  
 バッハ:《アンナ・マグダレーナのために》より ト長調、ト短調メヌエット  
 リュリ:オペラバレ《町人貴族》より サラバンド  
 ドゥマシー:シャコンヌ  
 マレ:ラ・フォリア  
 リュリ:オペラバレ《アシルとボリュクセース》より プレ・ダシル 他  
 ◆主催・お問い合わせ  
 茨木市音楽芸術協会(クリエイティブコンサート実行委員会)072-634-4176

## 共催事業

### 第8回ピュアモーレ・ポロニアコンサート

◆3月24日(土) 13:30開演(13:00開場)  
 ◆市民総合センター(クリエイトセンター)センターホール  
 ◆全席自由席 無料  
 桐朋学園音楽科に在籍する茨木市出身の皆さんによるコンサートです。  
 ◆出演  
 ピアノ:藤森恵(高1)  
 ヴァイオリン:阿佐聖姫子(高2)  
 ピアノ:毛利友理香(大1)  
 ヴァイオリン:岩本祐果(大1)  
 チェロ:丹羽あいり(大2)  
 ピアノ:小澤日奈子(大3)  
 ◆主催・お問い合わせ  
 茨木桐朋会072-625-5035(中村方)

JALHOTELS



ホテル日航茨木 大阪

<http://www.nikkoibaraki-osaka.co.jp>

〒567-0034 大阪府茨木市中穂積1-1-10 TEL.072-620-2121(代表)

JR茨木駅西口より徒歩5分

## 共催事業

### 発売中! 第1回ピュアモーレ・カミングコンサート

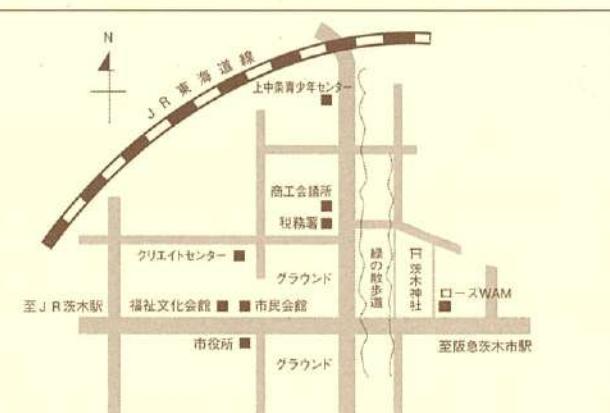
◆3月24日(土) 18:30開演(18:00開場)  
 ◆市民総合センター(クリエイトセンター)センターホール  
 ◆全席自由席 2,000円  
 桐朋学園音楽科を卒業した茨木市出身の皆さんによるコンサートです。  
 ◆出演  
 ピアノ:澤田智子  
 ヴァイオリン:山名玲奈  
 ピアノ:中村浩子  
 チェロ:三宅依子  
 ◆赞助出演  
 チェロ:中西哲人 中実穂 丹羽あいり  
 ◆主催・お問い合わせ  
 茨木桐朋会072-625-5035(中村方)

#### チケットのお申込み・お問い合わせ

(財)茨木市文化振興財団 072-625-3055  
 (茨木市市民会館ユアイホール1階、8:45~17:15)  
 発売日から電話予約もお受けしますが、お席の希望はお聞きできません。  
 また、窓口販売と電話予約とが競合した場合は窓口販売を優先いたします。  
 【予約後のご精算】  
 ①1週間以内に財団窓口で代金と引換にチケットをお受け取りください。  
 ②予約チケットの郵送をご希望の場合は、(チケット料金+郵送料290円)を  
 郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。手数料はご負担ください。  
 (払込口座)00970-7-190576/加入者名:財団法人茨木市文化振興財団

#### その他の販売所(公演によってはお取り扱いのない場合があります)

JA茨木市各店舗 072-627-7762(本所総務課)  
 フミレコード阪急茨木市駅前店 072-626-3723(ソシオいばらき1・1階)  
 朝日野村北摺販売(株) 072-643-8424(茨木市新郡山二丁目2番43号)  
 ローソンチケット=0570-000-777  
 ローソンチケット=Lコード予約 0570-084-005  
 ※ローソンチケットの取り扱いチケットは、ローソン各店舗で直接購入できます。  
 電子チケットびあ 0570-02-9999  
 電子チケットびあ=Pコード予約 0570-02-9966  
 ※チケットびあの取り扱いチケットは、ファミリーマート、サンクスの各店舗で直  
 接購入できます。  
 ※ローソン、びあでは割引の取り扱いはありません。



# (財)茨木市文化振興財団 NEWS LETTER

Vol.9  
2007新年

## 第75回公演

### (財)茨木市文化振興財団・茨木市観光協会提携公演



## さわとみどり 澤登翠の活動大写真 2

活弁で魅る販售! 日本映画史上最高のチャンバラ映画と  
笑わぬ喜劇王キートンの珍騒動2本立て!



2007年  
3月4日(日) 15:00開演 / 茨木市福祉文化会館 オークシアター・文化ホール

全席自由席 前売1,500円/当日1,800円 就学前のお子様はご遠慮ください

茨木オークライオンズクラブ チャーターナイト25周年記念 チャリティいばらき能楽公演 能「船舟慶」 狂言「寝音曲」

2007年1月27日(土) 14:00 / 茨木市市民会館 ユアイホール・大ホール

親と子におくる“とっておきの”モンゴル音楽コンサート ホーミー、馬頭琴、オルティンドー(長い歌)、ボグンドー(短い歌)、踊り

2007年2月3日(土) 18:00 / 茨木市福祉文化会館 オークシアター・文化ホール

第13回茨木市民文化フォーラム公演 / 宮沢賢治 セロ弾きのゴーシュ 桂吉弥の語りと管弦楽演奏による

2007年2月10日(土) 14:00 / 茨木市市民総合センター クリエイトセンター・センターホール

第8回クリエイティブコンサート 古・今・東・西! 魅力溢るる音楽の競演! 茨木市音楽芸術協会10周年記念

2007年3月18日(日) 14:00 / 茨木市市民総合センター クリエイトセンター・センターホール

茨木桐朋会 第8回ピュアモーレ・ポロニアコンサート 桐朋学園音楽科に在籍する茨木市出身者による演奏会

2007年3月24日(土) 13:30 / 茨木市市民総合センター クリエイトセンター・センターホール

茨木桐朋会 第1回ピュアモーレ・カミングコンサート 桐朋学園音楽科を卒業した茨木市出身者による演奏会

2007年3月24日(土) 18:30 / 茨木市市民総合センター クリエイトセンター・センターホール

## 第75回公演

さわとみどり

発売中!

## 澤登翠の活動大写真2

(財)茨木市文化振興財団・茨木市観光協会提携公演

◆3月4日【日】15:00開演(14:30開場)\*14:00から整理券配布

◆福祉文化会館(オークシアター)文化ホール

◆全席自由席 前売1,500円(当日1,800円)

※就学前のお子様の入場はご遠慮ください

昨年度、初めて行った無声映画の公演「澤登翠の活動大写真」は、活動弁士・澤登翠さんの見事な話芸に驚かされました。好評にお応えし、このたび「2」開催の運びです。今回は、ある意味でより無声映画らしいともいえる活劇のジャンルから、伝説の名優阪東妻三郎の「雄呂血(おろち)」をお楽しみいただきます。活弁の名調子に躍動する「阪妻」、どうぞ期待ください。もう1本は、バスター・キートンの短編から「警官騒動」。笑わぬ喜劇王キートンのハチャメチャ珍騒動、理屈抜きで笑っていただきます。

### ◆出演

澤登翠(さわと・みどり) 活動弁士

東京都出身 法政大学文学部哲学科卒業。故松田春翠門下。日本を代表する弁士として国内外もとよりフランス、アメリカ他の海外公演を通じて“弁士”的存在をアピールし高い評価を得ている。「伝統話芸・活弁」の継承者として“活弁”を現代のエンターテイメントとして甦らせ文化庁芸術祭優秀賞他数々の賞を受賞している。適確な作品解釈による多彩な語り口で今までに500本以上の様々なジャンルの無声映画の活弁を務めている。著書に「活動弁士 世界を駆ける」がある。(1973年デビュー)。

樂団 カラード・モノトーン

無声映画の音楽(生演奏)を担当する西洋楽器と和楽器とを混成した専属合奏団。ピアノ、フルート、ヴァイオリン、太鼓(バーカッション)、三味線による構成。'87年東京国際映画祭でD·W·グリフィス監督作品「国民の創生」の音楽制作、演奏を担当し好評を得て以来、日本独特の活動写真の音楽を地道に研究、澤登翠と共に各地で公演活動を行っている。

●指揮&三味線：湯浅ジョウイチ ●ピアノ：村井音文 ●ヴァイオリン：古橋幸 ●フルート：鈴木真紀子 ●太鼓(バーカッション)：足立克巳

### ◆上映作品

「雄呂血」

1925(大正14)年阪東妻三郎プロダクション作品／上映時間80分

総指揮：マキノ省三／原作・脚本：寿々喜多呂九平／監督：二川文太郎／撮影：石野誠三／舞台装置：河村基平／現像：田村太一郎

久利富平三郎：阪東妻三郎／漢学者松澄永山：関操／その娘奈美江：環歌子／その夫江崎信之丞：春路謙作／浪岡真八郎：山村桃太郎／二十日鼠の幸吉：中村琴之助／にらみの猫八：嵐しげ代／赤城治良三：中村吉松／吉野川のお千代：森静子

【解説】“日本映画史上最高のチャンバラ映画”とも評される作品。最初の時代劇スター尾上松之助の立廻りは、歌舞伎の技法をそのまま取り入れた動きの少ないもので、画面中央で大見得をきるだけで相手方が倒れるというチャンバラであった。これに対して阪東妻三郎は、激しく動き回る立廻りを映画に取り入れ、必然的に移動撮影も頻繁に行われ、剣戟映画の様相を一変させたのだった。この作品で実際に撮影された剣戟シーンは実に5千フィートを超えて、クレーンなどが無い時代故に、俯瞰シーンを撮る時はトラックの荷台に足場を組んでその上から撮影したという。カメラマンの石野誠三は当時を振り返り「移動だ、といったらトラックの運ちゃんに、前だ、後だ、横だ、と行ったり来たりです。テストを何回も重ねたね」と語っている。

【あらすじ】時は享保の頃、ある大名の城下町で、漢学者松澄永山の誕生祝いの酒宴が催された。家老の伴浪岡真八郎は権勢をかきに傍若無人の振る舞いをして、たまにかねた塾生久利富平三郎と取組み合いの喧嘩となつた。だが、門弟は真八郎に味方し、平三郎は永山に激しく詰責され、想いを寄せていた永山の一人娘奈美江にまで嫌われてしまう。数日後、平三郎は侍達が永山や奈美江のいかがわしい噂をしているのを聞いて、カッとなつて手をあげてしまった。事情を知らぬ永山には破門され、奈美江には絶交され、とうとうこの土地を追われる身となってしまった。平三郎は惨めな流浪の旅人となつた。ある日、吉野川という料理屋の奈美江によく似た娘お千代に心惹かれ、店に通うようになった。平三郎の行く手は、何から何まで裏目に出で、何ひとつ悪事は働いていないはずなのに、幾度も半屋に入れられた。そして、遂に、平三郎はお千代逢いたさに破獄して逃れ、吉野川を訪ねるのだが、お千代は既に人妻となつた。追っ手から平三郎を救ったのは、侠客赤城治良三であった。だが、彼は義侠の仮面を被って奸悪をたくらむ悪人だったのである。本當は善人であるのに人々からは“無頼漢”と恐れられる平三郎と、大悪人でありながら義侠に富んだ親分と敬愛される治良三。平三郎は世の矛盾を痛切に感じるのであった。ある夜、治良三は病に疲れた夫婦者を助けて、その病夫から美しい妻を奪おうとした。その女こそ平三郎にとって忘れることのできない初恋の人奈美江であった。平三郎は奈美江夫婦を救うべく、遂に憤怒の刃をはらうのであった。



### 「キートンの警官騒動」

1922年米キートンプローファーストナショナル作品／上映時間18分

監督・脚本：バスター・キートン／エディ・F・クライン

出演：バスター・キートン／ジョー・ロバーツ／ヴァージニア・フォックス 他

【解説】『キートンの酋長』に次いで作られた2巻物の短編喜劇で、製作時には日本で公開されていない。クライマックスで、キートンは数百人の警官に追われるが、これは数千人の花嫁に追われる『セブンチャンス』(25年)、牛の大群に追われる『西部成金』(25年)に通じるものがある。キートンと共同で監督、脚本を担当しているエディ・F・クラインは1892年11月7日、米・ウィスコンシン州ケノニアの生まれ。マックセネット喜劇のキーストン・コップス一員として出演した経験もあり、セネットの助監督を経て監督となった。キートンが1920年に独立プロを起こしてからは、良き協力者として23年の『滑稽恋愛三代記』までのほとんどの作品を共同で作り上げおり、クラインが共同監督に名を連ねていない作品は、『悪太郎』(21年)、『銀治屋』(22年)、『捨小舟』(23年)の僅か3本である。また、クラインは『悪太郎』には端役で出演していると言われており、本作でも浮浪者役で顔を見せている。

【あらすじ】キートンはガールフレンドから「一人前の事業家になつたら結婚してもいい」といわれて一念発起。率先良く手に入った他人のサイフで、行き掛かりの男の家財道具を買ってやると、“一人前の事業家”になったと思い込む…。家財道具を満載した馬車で都大路に出ると、その日は年に一度の警官のパレードが行われる日だった。貴賓席には市長や市長令嬢の姿も見える。だが、このパレードを狙う暴漢がいた。ビルの屋上から爆弾を投下してきた。何とそれがキートンの馬車の上に…。煙草の火を探していたキートンは、これ幸いと導火線の火を拝借してポイと投げ捨てるといつつの間にか馬車はパレードの中に入り込んでいたから、さあ大変！ 後続の警官達は爆弾でやられ、衣服はボロボロ。キートンは警官の大群に追われ、逃げまくる。果たして…。



紙だからこそ 伝えられる ぬくもりがあり  
デジタルでしか かなえられない 夢がある

株式会社 トウユー 【旧社名 赤井印刷(株)】

■従来のアナログから最新デジタルまで、お客様のニーズに合わせフルサポート!

■製版・印刷・複数・発送はもちろん、企画・デザインまで社内一括で安心・確実!

〒567-0865 大阪府茨木市横江1-14-5 Phone:072-633-1238 Fax:072-633-3971 E-mail:m\_akai@toyou.jp

発売中!

さわとみどり

澤登翠の活動大写真2

(財)茨木市文化振興財団・茨木市観光協会提携公演

◆3月4日【日】15:00開演(14:30開場)\*14:00から整理券配布

◆福祉文化会館(オークシアター)文化ホール

◆全席自由席 前売1,500円(当日1,800円)

※就学前のお子様の入場はご遠慮ください

昨年度、初めて行った無声映画の公演「澤登翠の活動大写真」は、活動弁士・澤登翠さんの見事な話芸に驚かされました。好評にお応えし、このたび「2」開催の運びです。今回は、ある意味でより無声映画らしいともいえる活劇のジャンルから、伝説の名優阪東妻三郎の「雄呂血(おろち)」をお楽しみいただきます。活弁の名調子に躍動する“阪妻”、どうぞ期待ください。もう1本は、バスター・キートンの短編から「警官騒動」。笑わぬ喜劇王キートンのハチャメチャ珍騒動、理屈抜きで笑っていただきます。

### ◆出演

澤登翠(さわと・みどり) 活動弁士

東京都出身 法政大学文学部哲学科卒業。故松田春翠門下。日本を代表する弁士として国内外もとよりフランス、アメリカ他の海外公演を通じて“弁士”的存在をアピールし高い評価を得ている。「伝統話芸・活弁」の継承者として“活弁”を現代のエンターテイメントとして甦らせ文化庁芸術祭優秀賞他数々の賞を受賞している。適確な作品解釈による多彩な語り口で今までに500本以上の様々なジャンルの無声映画の活弁を務めている。著書に「活動弁士 世界を駆ける」がある。(1973年デビュー)。

樂団 カラード・モノトーン

無声映画の音楽(生演奏)を担当する西洋楽器と和楽器とを混成した専属合奏団。ピアノ、フルート、ヴァイオリン、太鼓(バーカッション)、三味線による構成。'87年東京国際映画祭でD·W·グリフィス監督作品「国民の創生」の音楽制作、演奏を担当し好評を得て以来、日本独特の活動写真の音楽を地道に研究、澤登翠と共に各地で公演活動を行っている。

●指揮&三味線：湯浅ジョウイチ ●ピアノ：村井音文 ●ヴァイオリン：古橋幸 ●フルート：鈴木真紀子 ●太鼓(バーカッション)：足立克巳

### ◆上映作品

「雄呂血」

1925(大正14)年阪東妻三郎プロダクション作品／上映時間80分

総指揮：マキノ省三／原作・脚本：寿々喜多呂九平／監督：二川文太郎／撮影：石野誠三／舞台装置：河村基平／現像：田村太一郎

久利富平三郎：阪東妻三郎／漢学者松澄永山：関操／その娘奈美江：環歌子／その夫江崎信之丞：春路謙作／浪岡真八郎：山村桃太郎／二十日鼠の幸吉：中村琴之助／にらみの猫八：嵐しげ代／赤城治良三：中村吉松／吉野川のお千代：森静子

【解説】“日本映画史上最高のチャンバラ映画”とも評される作品。最初の時代劇スター尾上松之助の立廻りは、歌舞伎の技法をそのまま取り入れた動きの少ないもので、画面中央で大見得をきるだけで相手方が倒れるというチャンバラであった。これに対して阪東妻三郎は、激しく動き回る立廻りを映画に取り入れ、必然的に移動撮影も頻繁に行われ、剣戟映画の様相を一変させたのだった。この作品で実際に撮影された剣戟シーンは実に5千フィートを超えて、クレーンなどが無い時代故に、俯瞰シーンを撮る時はトラックの荷台に足場を組んでその上から撮影したという。カメラマンの石野誠三は当時を振り返り「移動だ、といったらトラックの運ちゃんに、前だ、後だ、横だ、と行ったり来たりです。テストを何回も重ねたね」と語っている。

## 共催事業

発売中!

## 茨木オークライオンズクラブ チャーターナイト25周年記念 チャリティいばらき能楽公演

◆1月27日【土】14:00開演(13:00開場)

◆市民会館(ユアーオール)大ホール

◆全席自由席 前売2,500円(当日3,000円)

※小学生以下のお子様の入場はご遠慮ください

### ◆演出

能「船弁慶」、狂言「寝音曲」

### ◆主な出演者

豊嶋三千春(てしま・みちはる)金剛流シテ方

昭和14年 人間国宝豊嶋彌左衛門の長男として生まれる。

昭和20年 「三井寺」の子方として初舞台。

昭和49年 芸術祭最優秀賞受賞

昭和56年 重要無形文化財能楽保持者指定

平成7年 京都府文化賞功労賞受賞

カナダ、アメリカ、イタリア、スペイン、オーストラリア、イスラエル等、海外公演も多数。

金剛流学生能楽連盟を指導。金剛流金剛会相談役、日本能楽会会員、能楽協会会員、京都能楽会会員。

茂山七五三(しげやま・しあしめ)大蔵流狂言方

昭和22年 人間国宝四世茂山千作の次男として生まれる。

昭和26年 「業平餅」の童子で初舞台。

昭和40年 「三番三」を披く。

昭和44年 「釣狐」を披く。

昭和53年 「花子」を披く。

平成2年 「狸腹鼓」を披く。

平成5年 京都府文化奨励賞受賞。

平成7年 二世七五三を襲名。

茂山千五郎、茂山あきらと「花形狂言会」を結成し活動する。多くの海外公演に参加する他、番外曲、新作狂言などに出演。ノリの俳優術研究所から招聘。チエコにて「なごみの会」発足。

清水利宣(しみず・としのぶ)高安流ワキ方職分

大正14年 大阪市に生まれる。

昭和6年 「草子洗小町」の子方で初舞台。

昭和57年 重要無形文化財能楽保持者指定。

「道成寺」、「張良」等、ワキ方として2000余曲に出演。高槻市桜ヶ丘在住。

### ◆主催・お問い合わせ

茨木オークライオンズクラブ072-626-1431(10:00~17:00 土・日・祝休業)

## 共催事業

発売中!

## 親と子におくる“とておきの”モンゴル音楽コンサート

◆2月3日【土】18:00開演(17:30開場)

◆福祉文化会館(オークシアター)文化ホール

◆全席自由席 高校生以上2,000円 中学生1,000円

小学生以下500円\*小学生以下の場合は必ず保護者がご同伴ください

### ◆出演

サウガゲレル(ホーミー・リンベ=横笛)